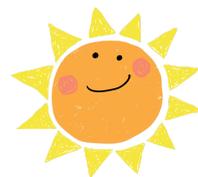




さんさん通信



金沢市議会 山下あき 市政レポート

今年には戦後80年、金沢市は「平和都市宣言」を採択して40周年の節目の年になります。金沢市内各地で平和をつなぐ行事が行われています。差別や暴力、戦争のない平和が守られる社会の実現に力を合わせていきます。

日本共産党金沢市議員団 山下明希



1期3年目もがんばります
(市議員団控え室にて)

6月議会ここに注目



補正予算の概要

その1



その2



被災者の医療費・介護利用料免除の延長を！

金沢市を含む石川県内の各市町は、能登半島地震の被災者に対する医療費や介護サービス利用料の免除措置を、6月末で終了しました。被災者の命と健康を守るため、免除の延長を求めましたが、市長は「能登地域でも延長していない」という理由で、延長には応じませんでした。

「資格確認証」の全員交付を！

7/31で現行の保険証が廃止になることを受けて、国は後期高齢者医療保険の75歳以上全員に資格確認証を交付しました。渋谷区や世田谷区のように国保加入者全員に資格確認証を一斉交付するよう求めました。

訪問介護事業者に市独自の支援を求める！

介護報酬引き下げによる訪問介護事業所の危機的な状況を受けて、世田谷区や品川区では減収分を補填する独自支援策を実施しています。金沢市でも緊急的・臨時的な対策を講じるべきだと求めました。

核兵器禁止条約に参加し、批准する政府を！

国への意見書として、日本共産党金沢市議員団は「核兵器禁止条約に参加し批准することを求める意見書」を提案しました。賛成10、反対26で否決されました。唯一の戦争被爆国として、核抑止に頼るのではなく核廃絶の先頭に立つよう引き続き求めていきます。



金沢市議会議員

山下あき

ご意見、ご要望、ご相談はこちらへ

日本共産党金沢市議員団

金沢市役所 7階

TEL: 076-220-2407
akiyamashita1171@gmail.com

活動はこちらから

facebook



X



instagram



@YAMA_AKI333

主な活動地域

十一屋(法島、西大桑、大桑町除く)、内川、泉野、長坂台、富樫、伏見台、泉、額、扇台、四十万、みどり、安原、三和、押野、西南部、中村町、三馬、米泉、米丸、新神田

1976年金沢生まれ
十一屋小・野田中・和光高
介護福祉士

<最近みたドラマ>
・未知のソウル
・交渉の技術

一般質問に立ちました



質問項目

1. 金沢こどもまんなか未来プランについて
 - ▶ 病児保育事業について
 - ▶ 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)モデル事業と条例案について
 - ▶ 発達に特性のある子どもと保護者への支援について
2. 不登校について
 - ▶ 子どもの権利保障 ▶ 保護者支援の強化
 - ▶ 介護休業制度の適用拡大 ▶ 教育政策の見直し
3. 中学生のキャリア教育について
 - ▶ 現状と課題
 - ▶ 自衛隊への職業体験について
4. 高齢者の在宅生活を支える施策について
 - ▶ 緊急通報システムについて
 - ▶ 在宅ねたきり老人等介護手当金について
 - ▶ 訪問介護事業所への支援について



質問動画



質問全文

①病児保育事業について 保育士や看護師への処遇改善を！



山下

病児保育の整備・拡充には、職員確保が不可欠だ。通常の保育よりも高度な知識と対応力、医療的ケアの知識が必要とされる保育士や看護師のさらなる処遇改善を国に求めるとともに、市独自でも支援を行うことを求める。

病児保育に従事する保育士の業務内容が適切に評価され、令和6年度から基本単価の引き上げがあったことは承知している。市独自に実施する考えはないが、国の動向は引き続き注視していきたい。



市長



少子化が進む中でも共働き世帯やひとり親世帯の増加により病児保育の利用は増加しています。6月補正予算では、新たな病児保育施設が追加され、市内の施設は8カ所から9カ所に、定員は3名拡充されました。今後も保護者のニーズに応えられる定員となるように、また病児保育利用料の無償化も求めました。

②不登校について 介護休業制度の拡大で、保護者の休業支援を



山下

子どもの不登校は保護者の仕事にも大きく影響している。今年1月、厚生労働省が介護休業の対象を「引きこもりや不登校の状態にある対象家族」に適用を見直した。本市でも、企業への周知や、市職員への適用を求める。

4月に改正育児・介護休業法が施行され、判断基準が見直されたことから、今後本市ホームページにその情報を掲載し周知していく。職員の介護休暇の適用については、相談等があれば丁寧に対応していく。



市長



不登校についての提言
(日本共産党)

子どもの権利を尊重し、子どもも保護者も安心できる支援の充実と、過度な競争と管理をやめ、子どもを人間として大切にする学校の実現に、引き続き取り組みます。



なんでも
相談会

日時

7月30日
水曜日
10～12時

8月27日
水曜日
10～12時

9月24日
水曜日
10～12時

場所

交流ひろば
みのり2階
(若草町26-7)

予約

(076)
220-2407

メールでの
予約
問い合わせ



お困りごと、
相談ごとが
ありましたら、
相談会以外
でもお受け
しています。
お気軽にご
連絡ください。

③中学生のキャリア教育について 教育の目的にそった職場体験になっているのか？



山下

金沢市内の中学校では、自衛隊が職場体験の受け入れ先となっている。自衛隊は災害派遣や人命救助などの重要な役割を担う一方で、一般の公務員では扱わない武器を扱う組織でもある。生徒が不安や恐怖を感じたり、過度な関心を持つ可能性も考えられる。体験学習では生徒への十分な配慮がされているのか。

各学校は、職場体験の狙いを受け入れ先に説明し、理解を得たうえで活動内容や時間を調整して実施している。生徒には、3年間を見通したキャリア教育の一環として、自分の適性や将来設計について考え、職場体験の目的を理解し、家族や先生、上級生などからの情報も踏まえながら主体的に取り組むよう事前に指導している。



教育長



日本が加盟する国際刑事裁判所に関するローマ規定や、批准する子どもの権利条約においては、子どもと武力との関わりについて慎重な対応が求められています。全国には、戦車に乗せる、武器に触らせるといった体験が行われたことに批判の声も寄せられています。金沢市において、そのような体験が行われぬよう明確な方針をもって対応すること、また職場体験のあり方については、教育基本法に基づく教育の目的を踏まえ、改善・工夫を重ねていくことを求めました。

④高齢者の在宅生活を支える施策について 介護の実情に添った制度へ拡充を



山下

消費税増税と物価高で介護の経済的負担の増加や、別居家族が介護するなど、介護を取り巻く環境が大きく変化している。介護の実情にそった介護手当金の引き上げや、別居介護も対象とするよう求める。

金沢市の介護手当金は、常時介護者への慰労金の性格があることから、手当額の引き上げや別居介護を対象に加えることは考えていない。



福祉健康局長



金沢市では、65歳以上のねたきりや重度の認知症の高齢者を在宅で常時介護する方に、月額5,000円の「在宅ねたきり老人等介護手当金」を支給しています。1989年の制度開始以来、支給額は据え置かれたままです。世帯所得や介護の実情にそった手当金の引き上げが必要ではないでしょうか。また、半日以上介護している別居家族を同居とみなし、支給対象としている自治体もあります。金沢市においても対象の拡充を求めました。介護手当金支給の申請については、介護者の心理的・実務的な負担を解消するよう申請と支給方法の見直しも求めました。

25年度 所属委員会

総務常任委員会

5月30日委員会にて



●都心軸再整備 市長発言の矛盾
市長自ら、「まちづくり施策の基盤に景観条例がある」と言いながら、地域整備方針には、高度地区の規定にとらわれずとしています。歴史や文化を大切にする市民とともにつくった条例を反故にするものだと指摘しました。

●重点支援地方交付金を活用し物価高騰対策を
金沢市に配分される約1億円の交付金を活用し、市独自の財源も投入して早急に物価対策の実施を求めました。
☞6月議会において、物価高騰対策として「福祉光熱費事業」を含む追加の補正予算が提案されました。

議会広報委員会

「市議会だより」「こども議会」等
わかりやすく市政を伝えます

広報広聴を充実するため、2014年3月に議会広報委員会が設置されました。多様な手段を活用して、議会活動に関する情報を積極的に発信できるよう協議していきます。



議会活性化推進会議

金沢市議会が市民から信頼される
より良い議会となるための議論を

推進会議は、議会基本条例に基づき、議会の改革を進めるため2013年に設置されました。各会派から協議事項の提案を受けて、今年度は、議会中の災害発生時を想定した対策や、本会議映像の二次使用について協議します。

25年度6月議会の審議結果

※賛否が分かれたものの一部を掲載

議長は採決に加わらないので「/」と表示。議員・会派は6月議会時点のものです。

件名	結果	自由民主党金沢市議員会											みらい金沢			創生かなざわ		公明党		日本共産党		さ	一	結																																				
		道上	宇	柿	北	上	中	小	坂	高	喜	麦	前	野	久	福	横	高	黒	川	坂	新	粟	森	高	大	熊	玉	坂	山	稲	源	山	広	森	清	下	喜																						
		周	裕	章	幸	雅	俊	大	泰	浩	誠	正	洋	太郎	徹	佳	口	島	本	谷	博	一	淳	弘	克	利	盛	夫	道	秀	明	和	清	明	美	嘉	邦	彦	清																					
◇ 市長提出 (議案21件中2件)																																																												
条例制定 (こども誰でも通園制度の基準制定)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																			
条例改定 (千寿閣の温浴施設料金の引き上げ)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																			
◇ 議員提出 (議案11件 その一部を掲載)																																																												
医療機関の崩壊危機に対する緊急支援を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×																				
核兵器禁止条約に参加し批准することを求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×																				
国民生活を守るために食料品の消費税減税を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×																				
選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×																				
持続可能な高額療養費制度になるようさらなる議論を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																			
◇ 市民からの陳情 (4件 その一部を掲載)																																																												
国民健康保険「資格確認書」をすべての世帯に交付することを求める陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×																				
材木消防分団小屋について市による住民に対する正確な説明を求める陳情書※略	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×																			
地域コミュニティの区域再編における行政の積極的な関与を求める陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×																			

2025年度6月議会では、市長から提案された21件の議案はすべて可決されました。日本共産党市議員団は、19件の議案に賛成し、2件に反対しました。国への意見書は、10件中4件が全会一致で採択されました。「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」は賛成少数で否決されました。